

委員番号 1

令和7年度推進委員等の最適化活動の点検・評価

別紙様式3

1 推進委員等による最適化活動の実施状況及び点検・評価

担当区域： 市内全域

委員の区分： 0

氏名： 農業委員9名・推進委員13名

(1) 最適化活動の実施状況

月	活動日数	農地の集積に向けた活動								遊休農地の発生防止・解消								新規参入の促進活動				備考	
		意向把握 の実施回数	話し合い の参加回数	話し合いで務めた役割 (当てはまるもの全てに○)				関係機関 との打ち 合わせ	総会に出 席し意見 陳述(推 進委員の み)	利用状況 調査	利用状況 調査以外 の現地確 認	訪問等による意向 把握	不明所有者等の探 索	農地所有者への営 農再開の確認	受け手への農地の 仲介・斡 旋	農地バン クへの情 報提供	委員自ら 解消作業	基盤整備 の実施に 向けた活動	新規参入 者からの 相談対応 の有無	新規参入 者に対する参入後の フォローアップ活動	新規参入 相談会への参加		新規参入 希望者に対する講習・意見 交換、その他の活動
	コーディネーター (座長)を務めた			作成した農地地図を持参	自ら把握した農地 情報を提供	参加の呼びかけ、 開催準備等	回																
4月	115	12	0	0	0	0	0	0	0	0	97	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	
5月	106	11	1	0	0	0	1	0	0	0	90	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	
6月	107	4	0	0	0	0	0	0	0	0	96	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	
7月	91	3	0	0	0	0	0	0	0	0	76	0	0	2	1	0	5	2	0	0	0	0	
8月	103	7	0	0	0	0	0	0	0	53	36	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
9月	115	5	0	0	0	0	0	0	0	66	38	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	
10月	101	8	3	1	0	2	0	0	0	13	75	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	
11月	95	15	0	0	0	0	0	0	0	0	79	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
12月	105	12	0	0	0	0	0	2	0	0	93	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1月	108	8	2	2	0	0	0	0	0	0	101	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
2月	112	3	0	0	0	0	0	0	0	0	108	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
3月	124	2	0	0	0	0	0	0	0	0	125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	1282	90	6	3	0	2	1	2	0	132	1014	0	0	2	5	0	24	2	3	0	0	0	

※ 推進委員等が負傷又は疾病、災害等の事由により最適化活動ができなかった場合には、備考欄にその事由及び期間を記入

(2) 成果目標の達成状況及び自己点検・評価の結果

① 成果目標の達成状況

	農地集積				遊休農地		新規参入	
	農地面積	新規集積面積	集積面積	集積率	解消面積	前年度新規発生分の 解消面積	所有者等からの同意 を得た面積	
目標	888.00 ha	10.00 ha	220.87 ha	24.9 %	23.00 ha	1.00 ha	6.40 ha	
実績	888.00 ha	0.25 ha	211.12 ha	23.8 %	0.77 ha	0.77 ha	0.00 ha	
達成状況				95.6 %	3.4 %	77.0 %	0.0 %	

② 自己の点検・評価

活動実績	成果実績			
R7.4～R8.3 日数 月平均 評価点 活動日数 1,282日 106.8日 — 一人当換算 58.3日 4.9日 0点	R7.4～R8.3 (目標)	実績	達成率	評価点
	農地の集積 (220.87ha)	211.12ha	95.6%	3点
	新規集積面積 (10.00ha)	0.25ha		
	新規遊休農地【緑】(23.00ha)	0.77ha		
	遊休農地解消面積 (1.00ha)	0.77ha	77.0%	1点
	新規参入の促進 (6.40ha)	0.00ha	0%	1点
	活動強化月間 (4回)	3回		1点
	新規参入相談会への参加 (1回)	0回		
全体の活動日数は前年比で327日増、一人当たりの月平均も1.3日増の4.9日となったものの、農業委員会の目標である6日に届かず国の目標も下回る結果となった。	目標に対して期待どおりの結果が得られた。			

※ 最適化活動の実施状況や目標の達成状況を踏まえ、その結果を記入

2 農業委員会による点検・評価

全体としての評語	総会で出された意見
活動実績については、日数において前年を大きく上回ったが、本会の目標である月当たり6日及び国の目標である10日を下回り未達成となった。 成果実績では、各委員が地域でパトロールや相談等の対応に努めた結果、次年度以降に期待が持てる結果が得られた。 来年度は目標達成に向け活動を強化し望みたいと考える。	結果を踏まえ、次年度は農業委員会が設定した目標日数を目指し活動するとともに、最適化活動の各目標の達成に向けた取り組みを強化しなければならないといった意見が出された。